

喜連川中学校長 横須賀 好市様 挨拶

これまで、ミラステテ中学校と氏家、喜連川両中学校は、17回にわたり交流を続けてきました。互いに友情を深め、両国の文化や伝統を伝え合い、心を通わせてきました。そして、2018年には姉妹校連携を締結し、より親密な関係を築いて今日に至っています。

本日、ランチョパロスベルデス市とさくら市の間で友好都市調印が行われることになりました。未来を担う若者達が、互いの良さを認め、友情を確かめ続けた結果、友好都市調印という大きな花を咲かせるきっかけを作ってくれたと考えています。これまでの国際交流が礎になったと感じ、大変うれしく思っています。

このことは、長きにわたり中学生の国際交流を継続していただいているさくら市、さくら市議会をはじめ関係の皆様方のお陰と考えております。両校を代表して感謝を申し上げます。

さらに、さくら市の中学生を快く受け入れていただいている、ミラステテ中学校 Mr. Frank Califano 校長先生、Ms. Chetanna 先生には、これまでの感謝と今後も引き続き交流を続けてほしいと願っています。ぜひ、今度はミラステテ中学校の生徒をさくら市に連れてきてください。お待ちしております。

最後になりますが、Mr. Frank と、互いの生徒や学校の友情の証として植えた桜が、花を咲かせたという知らせを聞きました。

この桜は、ミラステテ中学校とさくら市の両中学校の交流の証として、これからも未来に向かって、ずっと綺麗な花を咲かせ続けてくれることでしょう。

そして、桜の花とともに、互いの市と私たちの生徒が確かな絆を培っていくことを祈念し、あいさついたします。